退任のご挨拶

ATR 脳活動イメージングセンタ長

正木信夫

例年であれば、花見で心も晴れる時期なのですが、今年は新型コロナウイルス蔓延のため、 なかなか明るい気分になれませんが、皆様いかがおすごしでしょうか。

さて、私 正木信夫は、本日を以って ATR 脳活動イメージング(BAIC) センタ長を退任いた します。

当センタは 2000 年 7 月に、MRI を用いた脳イメージング研究が可能な施設としてスタートしました。当初は 1.5T の MRI を導入しました。そして、2006 年には MEG を導入し、研究の範囲を広げることができました。その後 MRI は 3T にバージョンアップし、高性能・高機能を駆使して最先端の研究を実施できる環境を整えました。

装置ばかりでなく、MRI 装置の操作担当者、実験計画策定の提案ができる研究者を配置し、ATR 外部の研究者にも利用いただける体制を整えてまいりました。その結果、ATR 内外の脳研究者により行われる研究から、インパクトの高い成果が数多く生まれてまいりました。20 年に亘りそのような研究の支援ができたことを、誇りに思います。

BAIC は今後も最先端の脳研究を支える施設として進化し続けていくことと思います。次世代BAIC の発展を願いまして、私の退任の挨拶といたします。

長い間ご支援いただき、ありがとうございました。